



【AWS Black Belt Online Seminar】

AWS Support

アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社

技術支援本部 クラウドサポート

チームリード 滝口 開資

2018.06.20

自己紹介



名前：滝口 開資 (はるよし)

所属：アマゾン ウェブ サービス ジャパン 株式会社
技術支援本部 クラウドサポート
チームリード

クラウドサポートチームのリーダーとして、AWSサポートにお問い合わせいただく全てのお客様にお届けする価値を最大化できるよう、サポートチームを支えています。

また日々のサポート業務の安定稼働のために運営実務に携わる毎日を過ごしています。

内容についての注意点

- 本資料では2018年6月20日時点のサービス内容および価格についてご説明しています。最新の情報はAWS公式ウェブサイト(<http://aws.amazon.com>)にてご確認ください。
- 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格とAWS公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます。
- 価格は税抜表記となっております。日本居住者のお客様が東京リージョンを使用する場合、別途消費税をご請求させていただきます。
- AWS does not offer binding price quotes. AWS pricing is publicly available and is subject to change in accordance with the AWS Customer Agreement available at <http://aws.amazon.com/agreement/>. Any pricing information included in this document is provided only as an estimate of usage charges for AWS services based on certain information that you have provided. Monthly charges will be based on your actual use of AWS services, and may vary from the estimates provided.

Agenda

- AWSサポートのご紹介
 - AWSサポートの基本情報
 - AWSサポートの使い方
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- AWSサポート実例集
- まとめ
- Q&A

Agenda

- **AWSサポートのご紹介**
 - **AWSサポートの基本情報**
 - AWSサポートの使い方
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- AWSサポート実例集
- まとめ
- Q&A

AWSサポートのご紹介

AWSサポートとは？

AWSのエンジニアが、
24時間365日^(※1)、**日本語**^(※2)で
お客様を技術的に支援します。

- AWSご利用中に発生した課題の解決の支援が欲しい
- AWSを利用して課題解決する方法を提案して欲しい
- 休日や時間外でも、AWSのプロフェッショナルのアドバイスが欲しい時がある^(※1)
- 必要な時いつでも、AWSに関して相談できる窓口が欲しい

※1 サポートレベルにより、対応時間が異なります

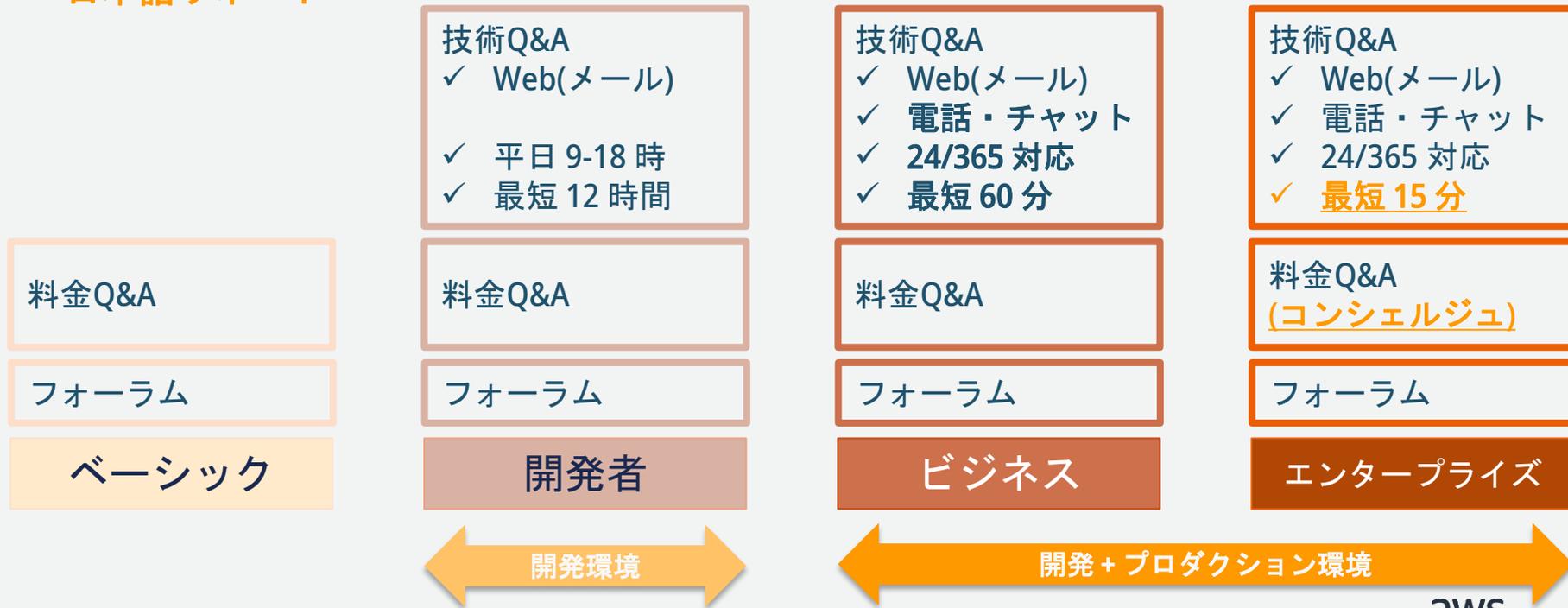
※2 英語対応をご希望の場合には、サポートセンターからケース起票の際に、お問い合わせ言語としてEnglishをご指定いただくと、英語対応エンジニアから英語で回答いたします。

AWSサポートは"Elastic"なサポート

- AWSではサポート料金がサービスの使用料金に含まれていない(=技術サポートも**AWSサービスの一つ**)
- 作成可能なサポートケースは**無制限**
- ご支援は**課題解決型**のアプローチで実施
- 他のサービス同様 **API** が用意されている
- ビジネスのニーズに合わせて **3つのレベル**から選択することができる

AWSサポートのラインナップ

- ・ 全AWSサービスが対象
- ・ お問い合わせ回数は無制限
- ・ **日本語サポート**



最優先対応

テクニカルアカウン
トマネージャー

技術Q&A
✓ Web(メール)
✓ 電話・チャット
✓ 24/365 対応
✓ 最短 15 分

料金Q&A
(コンシェルジュ)

フォーラム

エンタープライズ

開発環境

開発 + プロダクション環境

AWSサポートの歴史

- 2008年4月
 - (旧称) Premium Support 提供開始、英語サポートのみ
 - 対象サービスはEC2/S3/SQS
- 2011年3月
 - 東京リージョン開設と同時に24/365の日本語による技術サポートが正式にスタート
- 2018年6月現在
 - 100を超えるAWSの全サービスが対象

サポートプランの選択

重要な用途でご利用の場合には、**ビジネスサポート**

- 業務影響が大きいなど早期解決を望む課題にタイムリーな応答を期待したい
- 24時間365日、必要な時に時間を選ばず、問合せをしたい
- お客様のユースケースや環境、要件を考慮したアドバイスが欲しい
- 電話、チャットなどいろいろな手段を使って問い合わせしたい
- なるべく無駄な運用コストを低減したい
- IAMを使って複数のユーザーからサポートへ問い合わせしたい

AWSサポート プラン選択

<https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/signup/> にアクセスし、「AWSサポートのプランを選択」をクリック

メニュー

aws

日本語 ▼ アカウント ▼

まずは無料で始める ▶

製品 & サービス

- AWS サポート >
- 開発者サポートプラン >
- ビジネスサポートプラン >
- エンタープライズサポートプラン >
- AWS サポートのプラン比較 >
- 料金 >

AWS サポートのプランを選択

AWS サポートの各オプションの料金と機能をご確認のうえ、下のリンクでプランを選択してください。AWS サポートの詳細については、[こちら](#)をご覧ください。

AWS サポートのプランを選択*

* AWS エンタープライズサポートをご希望の場合は、[こちら](#)からお問い合わせください。

AWS サポートの特長

AWSサポート プラン選択

「プランの変更」をクリック

サポートプラン

[サポートセンターに戻る](#)

AWS サポートは AWS の製品と機能を活用していただけるよう 24 時間無休で、テクニカルサポート、ガイダンスオプションと同様に課金・請求および、アカウントの支援を提供いたします。AWS を評価中の場合も、ミッションクリティカルなワークロードを運用している場合にも、お客様の AWS ソリューションの成功と運用状態をサポートする幅広いプランを提供します。[詳細はこちら](#)。

現在のサポートプラン: ベーシック

[プランの変更](#)

特徴の比較

[料金の例](#)

特徴	ベーシック	デベロッパー	ビジネス	エンタープライズ
カスタマーサービスとコミュニティ	カスタマーサービス (日本語対応: 日本 時間平日 9:00-18:00)、ド キュメント、ホワイト トペーパー、および サポートフォーラム への 24 時間無休ア クセス			

AWSサポート プラン選択

ご利用になるプランを選択し、「プランを変更」

サポートプランの変更

新しいサポートプランを選択してください。決定前に詳細をお知りになりたい場合は、[AWS サポート](#)をご覧ください。

現在のプラン ベーシック

- 新しいプラン
- デベロッパー
 - ビジネス
 - エンタープライズ

キャンセル

プランを変更

Agenda

- AWSサポートのご紹介
 - AWSサポートの基本情報
 - **AWSサポートの使い方**
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- AWSサポート実例集
- まとめ
- Q&A

サポートケース（お問い合わせ）の起票

- サポートセンターへアクセス
<https://aws.amazon.com/support>
- 左下部の言語設定が日本語になっていることを確認
- 中央メニューから **ケースの作成** をクリック



サポートケースの起票

お問い合わせの種類を適切に選択してください

- アカウントおよび請求サポート
- サービス制限の緩和
- 技術サポート
 - 仕様確認
 - 既に稼働しているシステムに関するお問い合わせ(障害切り分け等)
 - サービス、ツールやSDKなどの使用方法
 - 新機能/改善要望
 - その他一般的な技術質問

サポートケースの起票 - 基本情報

ケースの作成

Business サポートプラン [変更](#)

名前 Haruyoshi TAKIGUCHI

アカウント 012345678901

CC



IAM ユーザーでは必須です。複数の E メールアドレスを区切るにはカンマかセミコロンを使用します。

内容* アカウントおよび請求サポート

サービス制限の緩和

技術サポート

サービス* 選択または検索



カテゴリ* 選択または検索



緊急度* 通常の間い合わせ/
機能要望



サポートケースの起票 - 緊急度の選択

ビジネスインパクトに対応した緊急度設定 + 初回応答目標時間の組み合わせでタイムリーな対応を提供

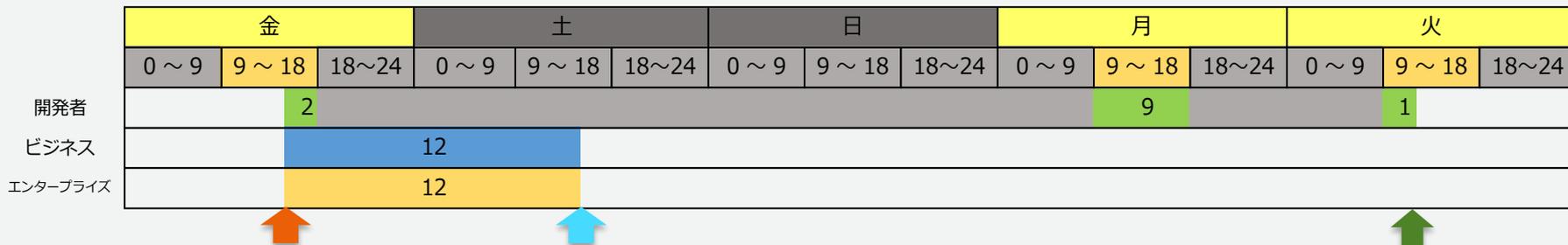
緊急度	初回応答目標時間	定義	エンタープライズ	ビジネス	開発者
非常事態	15分	お客様のビジネスが危機的な状況にさらされている。お客様のアプリケーションの 最重要な機能が利用出来ない 状況が発生している。	✓		
発生中の障害 (ビジネスへの影響大)	1時間	お客様のビジネスに 重大な影響 を与えている。お客様のアプリケーションの 重要な機能が利用出来ない 状況が発生している。	✓	✓	
発生中の障害	4時間	お客様のアプリケーションの重要な機能が正常に動作しない、もしくは機能低下が発生している	✓	✓	
障害/開発中の急ぎの問い合わせ	12時間	お客様のアプリケーションにとって致命的ではない機能上の問題、時間的に制約のある開発の問い合わせ。	✓	✓	✓
通常問い合わせ/ 機能要望	24時間	一般的な開発に関するお問い合わせや、機能に関するご要望。	✓	✓	✓

サポートケースの起票 - 開発者サポートの緊急度の選択

開発者サポートの初回応答目標時間は、通常営業時間（平日9-18時）での積算時間で扱われます。

土日祝日・営業時間外は経過時間としてカウントされません。

例) 開発者サポートのお客様が、緊急度：障害/開発中の急ぎの問い合わせ（初回応答目標時間12時間）のサポートケースを金曜日16:00に起票された場合、初回応答目標時間は火曜日10:00となります。



サポートケースの起票 - お問い合わせ本文

緊急度*

通常のお問い合わせ/
機能要望



件名*

説明*

添付ファイルの追加

(制限 3、それぞれ最大 5 MB)

サポートケースの起票 (4)

- 影響範囲を明記
 - リージョン、インスタンスID、ELB名、RDS名など、**調査対象のリソースを特定**できる情報
 - アクセス元の情報(EC2、VPN経由、Internet経由等)
- エラーログ、エラーメッセージなどは可能な限り**省略せず**にそのまま記載(機密情報はマスクしてください。画面キャプチャなども活用)
- 不具合やバグについては、再現手順・最小再現コードなどがあるとスムーズ

サポートケースの起票 (5)

コンタクト方法の選択

お問い合わせ言語*

お問い合わせの言語をお選びください。

連絡方法*

-  Web (24 時間以内に返答します)
-  チャット (日本時間平日午前9時~午後5時)
-  電話

※電話の場合、システムから折り返しとなるため
内線番号などなく**直接着信**できる番号を指定

実際のサポートケースでのやり取り画面

Haruyoshi TAKIGUCHI
Jul 7, 2015
07:13 PM +0900

i-12345678になります。

Amazon Web Services
Jul 7, 2015
06:26 PM +0900

お問い合わせありがとうございます。お調べいたしますので、EC2インスタンスIDを頂戴できますでしょうか。

よろしく願い申し上げます。

滝口
Amazon Web Services
今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければ下記リンクから5段階でご評価ください。
=====

今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければこちらから5段階でご評価ください。
★★★★★

Haruyoshi TAKIGUCHI
Jul 7, 2015
06:25 PM +0900

EC2インスタンスに接続できません。サポートをお願いします。

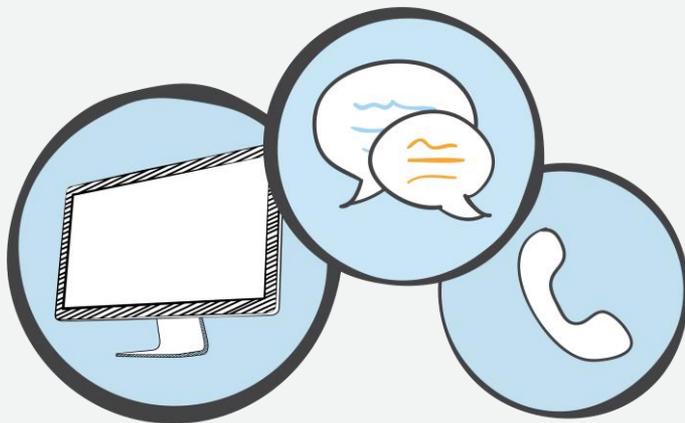
←お客様 追加連絡

←AWSサポート 初回回答

←お客様 初回お問い合わせ

お問い合わせの一例

お客様

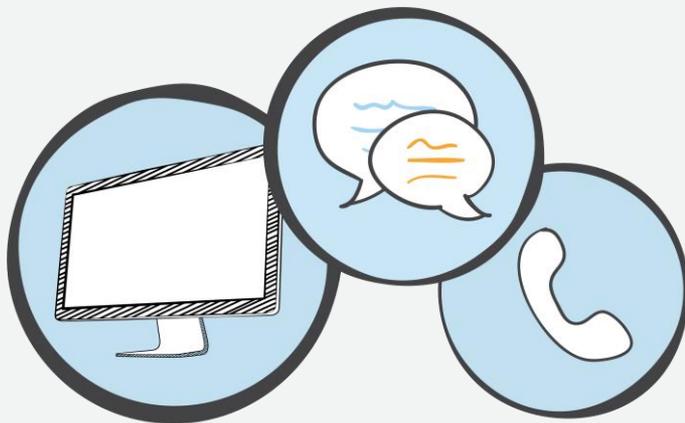


AWSサポート



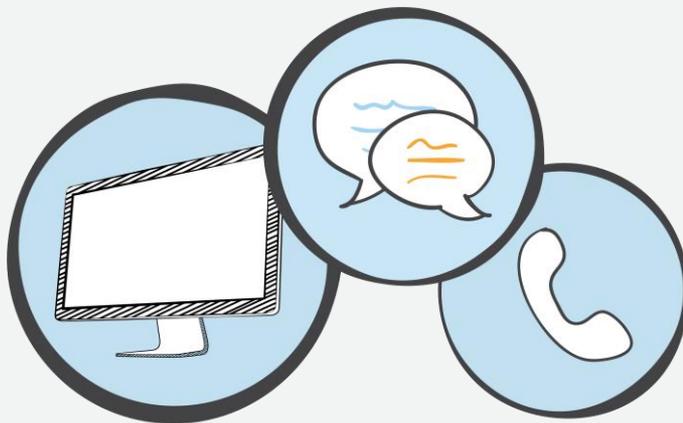
お問い合わせの一例

EC2インスタンスにSSH接続できません。
ステータスチェックは問題なさそうです。
原因と対応手順を教えてくださいませんか？



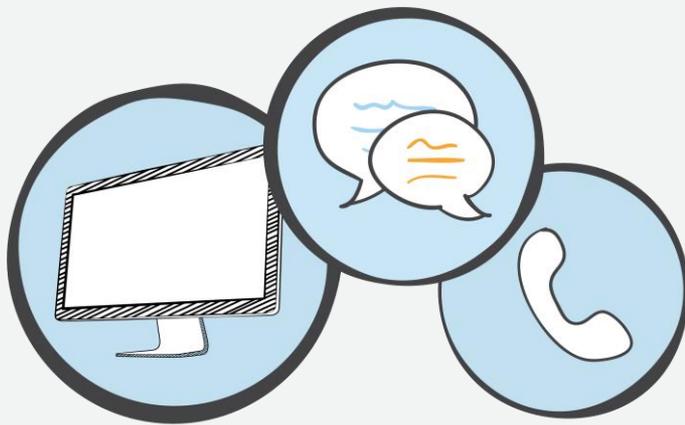
お問い合わせの一例

設定や稼働状況は問題なさそうです。
Pingなどの通信はできますか？
再起動は効果がありますでしょうか？
発生前にFWの設定変更などはされましたか？



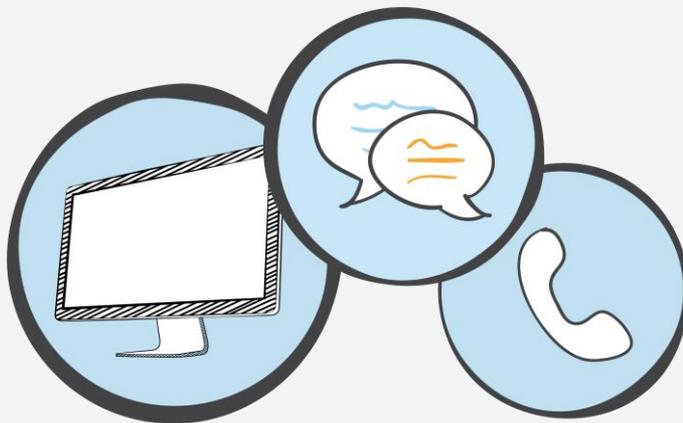
お問い合わせの一例

再起動しても変わりません。
通信は全部タイムアウトになっているようです。
少し前にiptablesの設定を変えましたが関係ありますか？



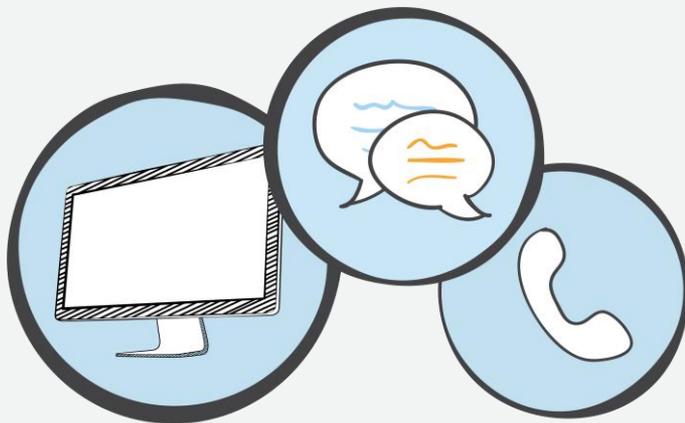
お問い合わせの一例

iptables、関係あるかもしれません。
EBSボリュームを別のインスタンスにアタッチして、設定の確認、修正をお試し頂けますか？



お問い合わせの一例

お聞きした手順で確認したところ、
iptables の設定に問題があったので、直したら通
信できるようになりました。
ありがとうございました！



AWSサポートの提供内容

- 対象内のもの . . .
 - AWSサービスや機能に関する問題解決支援
 - AWSサービスや機能のご利用方法に関するQ/A
 - AWSサービスや機能、運用に関するベストプラクティスのご案内(個別機能 およびインテグレーション)
 - [Trusted Advisor] などを利用したサービス利用効率化支援
 - サードパーティー・アプリケーションのサポート
- 対象外のもの . . .
 - お客様アプリケーションの開発、および、お客様作成プログラムのデバッグ
 - お客様のシステム管理・運用・保守の代行
- AWSサポートはお客様のEC2インスタンスへのログインは行いません

Agenda

- AWSサポートのご紹介
 - AWSサポートの基本情報
 - AWSサポートの使い方
- **AWSサポートの一步進んだ使い方**
 - **サポートAPI**
 - **インフラストラクチャイベント管理**
- AWSサポート実例集
- まとめ
- Q&A

サポートAPIの活用

2 系統のAPI群

- サポートケース 操作
 - ケース情報取得/起票/内容更新/解決
- Trusted Advisor 操作
 - Trusted Advisor情報取得/更新

各種SDK、AWS CLI 対応

AWS CLIでの例

```
$ aws support describe-cases ...
```

```
$ aws support create-case ...
```

```
$ aws support describe-trusted-advisor-check-result ...
```

サポートAPIの活用 (2)

サポートAPI 想定ユースケース

- 疎通ができなくなったインスタンスの自動復旧スクリプト内で最終的にAWSの対応が必要な場合に自動的にケースを起票
- 社内でKnowledge Baseの作成
(例えば複数アカウントを利用していて、他のユーザが既に問い合わせしていないかどうか確認)
- 既存のチケットシステムとの連動
- Trusted Advisorのチェック内容を取得してCustom MetricsとしてCloudWatchに登録し、Alarmを設定(Service Limit等)

インフラストラクチャイベント管理(IEM)

- 重要なイベントの成功確率を上げるためのサービス
 - AWS サポートによる**短期間**のサービス
 - 「エンタープライズ」レベルのサポートの一部としてご利用いただける
 - 「ビジネス」レベルのサポートにご加入の場合は**追加購入**によって利用可能
 - お客様のユースケースを十分に理解したうえで、特定のイベントに対するアーキテクチャおよびスケーリングに関するガイダンスを提示

※ 詳細は担当営業までご相談下さい

Agenda

- AWSサポートのご紹介
 - AWSサポートの基本情報
 - AWSサポートの使い方
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- **AWSサポート実例集**
- まとめ
- Q&A

AWSサポート Knowledge Center

よくあるお問い合わせの実例
集：ユースケースによるまとめ

下記URLよりアクセス

<https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/>

製品 & サービス

- AWS サポート >
 - 開発者サポートプラン >
 - ビジネスサポートプラン >
 - エンタープライズサポートプラン >
 - AWS サポートのプラン比較 >
 - 料金 >
 - 開発者サポートにおける初回
応答時間の考え方 >
 - お客様の声 >
 - Trusted Advisor >
 - イベント管理 >
 - 最新情報 >
 - ナレッジセンター >
 - AWS Personal Health
Dashboard >
-
- 関連リンク
- サポートセンター
 - ドキュメント
 - 動画とオンラインセミナー
 - お客様のアカウント
 - お問い合わせ

ナレッジセンター

ここでは、AWS をご利用のお客様からのよくあるご質問やご要望をご紹介します。お探しの情報がない場合は、AWS ドキュメントや AWS ディスカッションフォーラムをチェックするか、AWS サポートセンターにアクセスしてください。

- | | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| Amazon EC2 | AWS Elastic Beanstalk |
| Amazon ECS | Amazon DynamoDB |
| Amazon VPC | Amazon RDS |
| Auto Scaling | AWS Database Migration Service (DMS) |
| Elastic Load Balancing | Amazon Redshift |
| Amazon EBS | Amazon EMR |
| Amazon Route 53 | Amazon Elasticsearch |
| Identity and Access Management (IAM) | AWS CloudFormation |
| Amazon S3 | AWS Storage Gateway |
| Amazon Athena | AWS OpsWorks |
| Amazon Glacier | Amazon CloudFront |
| Amazon SES | AWS KMS |
| Amazon CloudWatch | AWS Lambda |
| AWS Directory Service | AWS Organizations |
| AWS Direct Connect | アカウントと請求の管理 |
| AWS CodeDeploy | リソース管理 |
| Amazon ElastiCache | AWS Certificate Manager |
| AWS Educate | Amazon WorkSpaces |
| AWS Snowball | Amazon Lightsail |
| Amazon SNS | ベストプラクティス |

Knowledge Centerよりご紹介(1)

RAID構成のEBSボリューム群があります。これらのスナップショットをどうやって取得したら良いですか？

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/snapshot-ebs-raid-array/>

Knowledge Centerよりご紹介(1)

RAID構成のEBSボリューム群があります。これらのスナップショットをどうやって取得したら良いですか？

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/snapshot-ebs-raid-array/>
- 各EBSボリュームへの書き込みを停止して静止点を確保し、スナップショット取得
- (リストア時にはリストア漏れとなるスナップショットが出ないように要注意)

Knowledge Centerよりご紹介(2)

ELBの応答が遅いです。何を確認すべきですか？

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/elb-latency-troubleshooting/>

Knowledge Centerよりご紹介(2)

ELBの応答が遅いです。何を確認すべきですか？

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/knowledge-center/elb-latency-troubleshooting/>
- 切り分けのために下記を確認していく
 - ネットワーク接続性の確認
 - ELBに正しくバックエンドインスタンスが登録されているか？ UnHealthyになっていないか？
 - ネットワークACLでロードバランサーとバックエンドインスタンス間の通信を拒否していないか？
 - バックエンドWebアプリケーションサーバーの遅延状況を確認
 - CloudWatchメトリクスでの遅延詳細の確認
 - アベイラビリティゾーンでの偏りはないか？
 - などなど.....

Agenda

- AWSサポートのご紹介
 - AWSサポートの基本情報
 - AWSサポートの使い方
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- AWSサポート実例集
- **まとめ**
- Q&A

まとめ

- AWSサポートを活用することでビジネスの価値を作り出す事に集中する
- 実運用ではビジネスサポート以上を検討
- サポートAPIやインフラストラクチャイベント管理をぜひ選択肢に

ご協力のお願い：サポートケースへのフィードバック

フィードバックには2種類あります

1. 各回答におけるエンジニアの対応へのご評価

- サポートセンター上の各回答欄にある★★★★★は、その欄の回答を担当したエンジニアの対応品質をお客様にご評価いただく仕組みです。
- テクニカルスキル、コミュニケーションスキルなどの観点から総合的にご評価ください。
- 評価の方法は、ご満足いただければ★5、強い不満をお持ちの場合に★1というように、5段階でその度合いをご検討いただき、★のアイコンをクリックいただければ完了です。評価の変更も随時可能です。
- エンジニア対応品質以外の、AWSサービスの品質や仕様に関するご意見、ご評価については、この評価ではなく、次のページのフィードバック方法をご利用ください。

今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければこちらから5段階でご評価ください。

★★★★★ とても良い

フィードバックは2種類あります

2. ケース全体、AWSサービス、AWSへのご評価

- ケースクローズ時に、下図のようなアンケートへのリンクがサポートセンタに表示、メールでも送信されます。
- このアンケートは、そのケース全体を、総合的な観点でお客様にご評価いただける仕組みです。
- AWSサービスの品質、仕様へのご評価、ご意見もこちらをご利用ください。
- 評価の方法は、問題が解決した場合には、はいのリンクをクリック、解決しなかった場合には、いいえのリンクをクリックしてください。
- 新たに開かれるAWSサポートのフィードバックページで、各項目に対するご評価を選択いただき、コメント欄に具体的なご意見をご記載ください。

今回のお問い合わせに関する問題は解決しましたか？：

はいの場合は以下をクリック：

<https://aws-portal.amazon.com/gp/aws/html-forms-controller/contactus/AWS-PS-HMD-Survey?mailref=yes&case=1083471253>

いいえの場合は以下をクリック：

<https://aws-portal.amazon.com/gp/aws/html-forms-controller/contactus/AWS-PS-HMD-Survey?mailref=no&case=1083471253>

(フェデレーテッドユーザーをご利用の場合、このリンクは使用できません。その他のユーザーでログインいただき、リンクを開いてください)

AWSサポートに関連情報サイト

AWS サポート

- <https://aws.amazon.com/premiumsupport/>

AWSサポート FAQ

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/faqs/>

AWS サポート ユーザーガイド

- <http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/user/>

AWS サポート APIリファレンス

- <http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/APIReference/>

Trusted Advisor

- <https://aws.amazon.com/premiumsupport/trustedadvisor>

AWS サービス条件(26. AWS Support)

- <https://aws.amazon.com/service-terms/>

AWS オンラインセミナースケジュール

AWS オンラインセミナースケジュールは以下より確認できます

<https://amzn.to/JPWebinar>



The screenshot shows the AWS Japan website header with navigation links: メニュー, aws, 日本担当チームに問い合わせる, 製品, ソリューション, 料金, その他, 日本語, アカウント, and コンソールへログイン. The main content area has a blue background with a play button icon and the text 'AWS オンラインセミナースケジュール'. Below this is a yellow button labeled 'まずは AWS を無料で始める' and a link 'AWS 無料利用枠の詳細はこちら'.

公式Twitter/Facebook AWSの最新情報をお届けします



@awscloud_jp



検索

もしくは

<http://on.fb.me/1vR8yWm>

最新技術情報、イベント情報、お役立ち情報、
お得なキャンペーン情報などを日々更新しています！

AWSの導入、お問い合わせのご相談

AWSクラウド導入に関するご質問、お見積、資料請求をご希望のお客様は以下のリンクよりお気軽にご相談下さい。

<https://aws.amazon.com/jp/contact-us/aws-sales/>

<p>お問い合わせ</p> <hr/> <p>日本担当チームへのお問い合わせ ></p> <hr/> <p>関連リンク</p> <p>フォーラム</p> <hr/>	<h2>日本担当チームへのお問い合わせ</h2> <p>AWS クラウド導入に関するご質問、お見積り、資料請求をご希望のお客様は、以下のフォームよりお気軽にご相談ください。平日営業時間内に日本オフィス担当者よりご連絡させていただきます。</p> <p>※ご請求金額またはアカウントに関する質問はこちらからお問い合わせください。</p> <p>※Amazon.com または Kindle のサポートにお問い合わせはこちらからお問い合わせください。</p> <p>アスタリスク (*) は必須情報となります。</p> <p>姓*</p> <input type="text"/>
	<p>名*</p> <input type="text"/>

※「AWS お問い合わせ」で検索して下さい。

AWS Well Architected 個別技術相談会お知らせ

- Well Architectedフレームワークに基づく数十個の質問項目を元に、お客様がAWS上で構築するシステムに潜むリスクやその回避方法をお伝えする個別相談会です。

<https://pages.awscloud.com/well-architected-consulting-jp.html>

- 参加無料
- 毎週火曜・木曜開催

【毎週火、木曜開催】AWS Well-Architected 個別技術相談会

AWS 上で構築するシステムのリスクの把握・回避方法をご希望のお客様

この度 AWS をご活用頂いているお客様を対象に「AWS Well-Architected 個別技術相談会」を開催致します。

Well-Architected 個別技術相談会では、リスクの把握・回避を目的として、セキュリティ・信頼性・パフォーマンス・コスト・運用の5つの観点で、お客様の AWS 活用状況や構成についてお伺いします。AWS のベストプラクティスに基づき作成された Well-Architected フレームワークを元に、今までお客様がお気づきでなかったリスクやAWS活用の改善点を見つけることができます。例えば、自動車においては納車前点検、車検を定期的に行うのと同様に、本相談会はおお客様の AWS 上のシステムをよりよく活用頂くことを目的としております。

» [説明資料\(PDF\) \[AWS Well-Architected Framework -クラウド設計・運用ベストプラクティスの活用-\]](#)

Well-Architected 個別技術相談会にご参加頂くには、本ページにてお申込み後、弊社担当者からお送りするヒアリングシートにご記入・担当者にご送付頂く必要があります。その内容を元に、当日の相談会では AWS のソリューションアーキテクトと共に技術的なディスカッションをさせていただきます。また、遠方のお客様、アマゾン東京オフィスへのご来社が時間等の関係で難しいお客様は、Web のプレゼンテーションツールや、お電話を活用したリポートでのご相談も承ります。



下記のフォームよりお申込みください。

* 姓:

* 名: